



この会報は、共同募金の配分を受けて発行されています。

平成25年6月末日 発行

やまびこ

No.229

発行

社団法人
埼玉県手をつなぐ育成会
理事長 村山 勇 治

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂2-15-3 母子福祉会館内
Tel. 048-833-0444 Fax. 048-833-0400
E-mail:saitama@ikuseikai.jp
ホームページ http://saitama.ikuseikai.jp

定価50円
(購読料は
会費に含む)



理事長あいさつ

選挙権裁判に想う



理事長
村山 勇 治

東京、札幌、さいたま、京都の4つの地裁で公判が行われている所謂「被後見人の選挙権剥奪問題」は、全国に先駆けて3月14日、東京地裁は、原告である茨城県の名児耶匠さんに対して画期的な判決が行われた。

公職選挙法第11条第1項第1号の欠格条項を違憲とした前提として、社会に暮らす様々な差異を持つ人々の存在について言及し、その人たちがそれぞれに選挙権を行使出来ることの重要性和、民主主義に対する思いを説明し、最後に原告に向かって「どうぞ選挙権を行使して社会に参加してください。堂々と胸を張っていい人生を生きてください」。違憲判決に添えられた裁判長のこの励ましの言葉は、原告親子は無論のこと、傍聴していた支援者から期せずして拍手が上がり、歓喜の渦が法廷内外に伝染して行く様は、容易に想像できる。

翌朝の新聞報道を目にした全国の障がい関係者に、大きな感動と勇気を与

えたらうし、同時に困難きわまりない長い道のりを、勇気を持って乗り越えてきた父子の精神力に、心から敬意と感謝を表したい。

しかしながら、ご承知のように国は、関係者の祈るような思いも空しく、控訴の手続きをとった。

あの格調高く、ノーマライゼーションに満ち満ちていた法定内の空気と、マスコミの論調を一顧だにせず、控訴した国に対して、ある全国紙のコラムに、国の控訴が如何に愚かしいものであるか痛烈に批判した一文が掲載されていた。「国はこの裁判は負け続けることを承知しながら、民主主義に基づいて憲法に保障されているはずの国民の権利よりも、国政上の手続きや、慣例を優先した。順序が逆ではないか」

こうした背景が後押しをして、国会での動きは、この拙文を書いている間の27日、参議院本会議で「成年被後見人の選挙権の回復等のための公職選挙法等の一部を改正する法律」が成立、知的障がい者を含む被後見人の選挙権が回復されたことは、わが国の民主主義の進展と、障がい者の権利擁護の視点から歴史

的意義のある5月27日となった。



平成24年度の記録・トピックス

- 総 会 【5/27】
- 理事会 【4/21、2/2、3/23】
- 埼玉県手をつなぐ育成会創立60周年記念大会(兼49回県大会) 【7/1】
- 大宮ソニックスシテイ 小ホール



- 第12回全国障害者スポーツ大会(岐阜県) 【10/13(土)~15(月)】
- 埼玉県選手団団長・村山勇治理事長
- 第61回育成会全国大会・関東甲信越大会(高知県) 【10/27(土)、28(日)】
- そこが知りたい勉強会 【12/11】



- 新年交流会 【1/26】
- ホームページの運営・更新

平成24年度収支計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決 算	差 異	摘 要
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1,000	115	885	
特定資産運用収入				
特定資産利息収入	1,000	210	790	
会費収入				
正会員会費収入	6,480,000	6,256,800	223,200	2,400円 * 2,607人
賛助会員会費収入	300,000	300,000	0	企業、団体、協賛広告(JIC・AIU)
事業収入				
啓発事業収入	950,000	1,042,751	△ 92,751	三国コカ・コーラ・島手そうめん・ホリウチ・コロニーエンタープライズ
県大会収入	2,600,000	3,130,148	△ 530,148	60周年記念大会
補助金収入				
障害者福祉団体育成費	540,000	540,000	0	埼玉県心身障害者団体育成費
知的障害者いきいき活動	650,000	650,000	0	知的障害者いきいき活動支援事業
療育キャンプ	270,000	270,000	0	在宅重度心身障害児(者)療育キャンプ事業
社会参加推進事業	200,000	200,000	0	生活訓練事業
埼玉県共同募金会	600,000	600,000	0	埼玉県共同募金会
地方助成金	1,150,000	1,140,540	9,460	手をつなぐ会誌還付金
委託金収入				
埼玉県知的障害児生活サポート協会	7,000,000	7,000,000	0	事務委託費
いきいきネット	0	640,000	△ 640,000	
負担金収入				
負担金収入	240,000	252,000	△ 12,000	埼玉知的障害者相談員連絡会 他
雑収入				
受取利息収入	1,000	538	462	
雑収入	50,000	496,624	△ 446,624	大同生命他
事業活動収入計	21,033,000	22,519,726	△ 1,486,726	
2. 事業活動支出				
事業費支出	16,018,000	14,828,853	1,189,147	
給料手当支出	4,138,000	3,483,300	654,700	事務局員手当
臨時雇賃金支出	3,600,000	3,876,336	△ 276,336	パート手当
旅費交通費支出	750,000	517,455	232,545	会議交通費、出張旅費
通信運搬費支出	350,000	182,464	167,536	電話、宅配便、郵便
環境管理費支出	350,000	253,833	96,167	ネットワーク管理、セコム
消耗品費支出	300,000	322,004	△ 22,004	事務用品他
印刷製本費支出	250,000	31,910	218,090	コピー用紙、カウント料
活動費支出	50,000	11,325	38,675	ガソリン代、通送料、レンタカー
図書費支出	150,000	34,571	115,429	購読紙、書籍他
研修費支出	150,000	47,000	103,000	関係機関、セミナー参加費、研修会費
広報費支出	100,000	38,150	61,850	会報やまびこ
共募事業支出	600,000	602,212	△ 2,212	会報発行
リース料支出	500,000	450,572	49,428	コピー機、パソコン、OA 機器
渉外費支出	150,000	50,070	99,930	各行事務費・成人祝い
支払手数料支出	0	5,990	△ 5,990	
負担金支出	600,000	603,300	△ 3,300	全日本、全国大会、関係大会、県社協他
助成金支出	60,000	40,000	20,000	スポーツ協会他
全国大会支出	100,000	64,340	35,660	役員参加費用
関係大会支出	50,000	8,000	42,000	役員参加費用
県大会支出(60周年記念大会)	2,600,000	3,082,669	△ 482,669	会場費、表彰、記念品他
知的障害者いきいき活動費支出	650,000	651,143	△ 1,143	知的障害者いきいき活動支援事業
療育キャンプ支出	270,000	270,000	0	東西南北各1カ所
社会参加推進事業	200,000	200,000	0	生活訓練事業 4カ所
雑支出	50,000	2,209	47,791	
管理費支出	4,830,000	5,757,279	△ 927,279	
給料手当支出	360,000	940,000	△ 580,000	嘱託職員手当(2名)
通勤手当支出	400,000	566,630	△ 166,630	事務局員交通費(6名)
臨時雇賃金支出	0	103,920	△ 103,920	
退職給付共済掛金支出	60,000	39,400	20,600	共助会掛金
法定福利費支出	650,000	510,647	139,353	社会保険等
福利厚生費支出	50,000	48,199	1,801	湯茶他
会議費支出	150,000	158,994	△ 8,994	総会、役員会、部会、委員会
旅費交通費支出	100,000	14,420	85,580	
通信運搬費支出	250,000	250,726	△ 726	電話、宅配便、郵便 ※「手をつなぐ」県から発送
什器備品費支出	100,000	0	100,000	事務用品他
消耗品費支出	100,000	14,935	85,065	コピー用紙等
印刷製本費支出	100,000	0	100,000	封筒等の印刷他
水道光熱費支出	350,000	386,747	△ 36,747	電気、水道
賃借料支出	1,800,000	1,800,000	0	事務所家賃
保険料支出	100,000	102,440	△ 2,440	火災保険、行事保険
図書費支出	0	1,500	△ 1,500	
渉外費支出	100,000	257,350	△ 157,350	慶弔・謝金
支払手数料支出	100,000	92,890	7,110	振込料、郵便振替料
租税公課支出	10,000	0	10,000	
雑支出	50,000	468,481	△ 418,481	事務所整備他
事業活動支出計	20,848,000	20,586,132	261,868	
事業活動収支差額	185,000	1,933,594	△ 1,748,594	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	100,000	467	99,533	
投資活動支出計	100,000	467	99,533	
投資活動収支差額	△ 100,000	△ 467	△ 99,533	
当期収支差額	85,000	1,933,127	△ 1,848,127	
前期繰越収支差額	852,778	854,561	△ 1,783	
次期繰越収支差額	937,778	2,787,688	△ 1,849,910	

平成25年度収支予算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産利息収入	1	1	0	
特定資産運用収入				
特定資産利息収入	1	1	0	
会費収入				
正会員会費収入	6,100	6,480	-380	24年度同額を見込む(2542名)
賛助会員会費収入	300	300	0	24年度同額を見込む(JIC様)
事業収入				
啓発事業収入	950	950	0	三国コカコーラ、島手そうめん、ホリウチ等
第50回県大会収入	1,300	2,600	-1,300	参加費、協賛金等
補助金収入				
障害者福祉団体体育成費	540	540	0	埼玉県心身障害者団体体育成費
知的障害者いきいき活動	650	650	0	知的障害者いきいき活動支援事業
療育キャンプ	270	270	0	在宅重度心身障害児(者)療育キャンプ事業
社会参加推進事業	200	200	0	生活訓練事業
埼玉県共同募金会	600	600	0	共同募金助成金(会報やまびこ発行)
地方助成金	1,150	1,150	0	手をつなぐ会誌還付金
委託金収入				
埼玉県の障害児者生活サポート協会	7,000	7,000	0	事務受託費
いきいきネット	1,290	0	1,290	事務受託費
負担金収入				
負担金収入	240	240	0	埼玉知的障害者相談員連絡会
雑収入				
受取利息収入	1	1	0	
雑収入	50	50	0	大同生命 他
事業活動収入計	20,643	21,033	-390	
2. 事業活動支出				
事業費支出	16,176	16,018	158	
給料手当支出	5,100	4,138	962	事務局員給与
臨時雇賃金支出	3,016	3,600	-584	パート職員給与(4名)
通勤手当支出	475	0	475	事務局職員通勤手当
法定福利費支出	765	0	765	社会保険等
旅費交通費支出	325	750	-425	
通信運搬費支出	425	350	75	電話、宅配便、郵便
環境管理費支出	0	350	-350	管理費で計上(ネットワーク管理、セコム)
消耗品費支出	340	300	40	事務用品他
印刷製本費支出	255	250	5	コピー用紙、カウント料
活動費支出	0	50	-50	
図書費支出	0	150	-150	事業費では計上せず
研修費支出	100	150	-50	研修会費
広報費支出	0	100	-100	
共募事業支出	600	600	0	会報やまびこ発行費
リース料支出	425	500	-75	コピー機、パソコン等
渉外費支出	100	150	-50	成人祝い、他
負担金支出	0	600	-600	管理費で計上(全日本、全国大会、県社協等)
助成金支出	0	60	-60	助成金支出にて計上
全国大会支出	100	100	0	役員参加費用
関プロ大会支出	50	50	0	役員参加費用
第50回 県大会支出	1,300	2,600	-1,300	会場費、表彰・記念品代、他
知的障害者いきいき活動費支出	650	650	0	いきいき活動支援事業費
療育キャンプ支出	270	270	0	療育キャンプ支援事業費(東西南北各1カ所)
社会参加推進事業	200	200	0	生活訓練事業費
水道光熱費支出	265	0	265	電気、水道
賃借料支出	1,365	0	1,365	事務所家賃
雑支出	50	50	0	
管理費支出	4,204	4,830	-626	
給料手当支出	900	360	540	事務局職員給与
臨時雇賃金支出	354	0	354	パート職員給与(4名)
通勤手当支出	115	0	115	事務局職員通勤手当
退職給付共済掛金支出	100	60	40	事務局職員退職金積立
法定福利費支出	135	650	-515	社会保険等
福利厚生費支出	50	50	0	湯茶他
会議費支出	150	150	0	総会(塗料、交通費)、他
旅費交通費支出	175	500	-325	理事・三役会交通費、他
通信運搬費支出	75	250	-175	電話、宅配便、郵便
環境管理費支出	350	0	350	ネットワーク管理、セコム
什器備品費支出	100	100	0	事務機器
消耗品費支出	60	100	-40	事務用品他
印刷製本費支出	45	100	-55	封筒等印刷代 他
図書費支出	100	0	100	購読紙 他
リース料支出	75	0	75	コピー機、パソコン等
渉外費支出	50	100	-50	行事諸費
負担金支出	650	0	650	全日本、全国大会、関プロ大会、県社協
水道光熱費支出	85	350	-265	電気、水道
賃借料支出	435	1,800	-1,365	事務所家賃
保険料支出	50	100	-50	火災保険 他
支払手数料支出	100	100	0	振込料、郵便振替料
租税公課支出	0	10	-10	
雑支出	50	50	0	
事業活動支出計	20,380	20,848	-468	
事業活動収支差額	263	185	78	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0		
2. 投資活動支出				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産繰入支出	0	100		
投資活動支出計	0	100		
投資活動収支差額	0	-100		
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0		
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0		
財務活動収支差額	0	0		
当期収支差額	263	85		
前期繰越収支差額	535	450		
次期繰越収支差額	798	535		

平成24年度事業報告

概観

埼玉県育成会にとつて結成60年と言ふ大きな節目の年、周年記念と冠した県大会を開催、成功裏に催行することが出来ました。

昭和27年当時の社会情勢の中、結成に至るまでの苦難の道のりは、如何ばかりかと先人の「子等を想う親の心」の強さに思いを馳せる記念大会となりました。担当の南部ブロックをはじめ、会員各位に大きな負担と、ご協力をいただいたことに改めて感謝申し上げます。

障がい福祉制度改革も大詰めを迎え、障害者基本法の改正や、虐待防止法施行、障害者自立支援法の改正法案が成立、12月にはまたまた政権交代が行われ、新政権による障害福祉の行方に注目される年となりました。

また、年度末には懸案の選挙権裁判が東京地裁において、歴史的、感動的な勝訴判決となったことから、公判中のさいたま地裁の動向や、今後の障がい者の人権、権利擁護に影響を及ぼす大きな出来事となりました。

平成25年度事業計画

基本方針

昨年は結成60周年の大きな節目に、県内各親の会役員、会員の皆様のご理解とご支援の下、感動的な記念大会を

開催することができました。

今年は次の70周年に向けて力強く一歩を踏み出す年、組織の強化と能動型の育成会活動を推進するため、公益社団移行に全力を挙げるとともに、権利擁護の推進と大詰めを迎えた制度改革、取り分け今年施行される障害者総合支援法と、来年4月施行に積み残された障害支援区分、グループホーム一元化、重度訪問介護の対象拡大等々のほか、法施行後3年を目途とした支給決定のあり方や、障がい者の意思決定支援のあり方など、親の会であればこそその思いを中央に反映できるように、地域の活動に自信と誇りを持って取り組みます。

基本テーマ

親の会活動の自分を見つめ直しその活動に自信と誇りを持つとう

― 共生社会の一翼を担うに足る
信頼を勝ち取るために―

重点目標

- (1) 育成会組織の充実と会員増強
- (2) 権利擁護システムの構築
- (3) 公益社団法人移行へのチャレンジ
- (4) 広報・啓発・研修事業の推進
- (5) 障害児の教育と子育て支援、家族支援の推進
- (6) 親の会の集合体である全日本育成会への支援協力
- (7) 本人活動への支援と連携

主な事業内容

- (1) 家族への支援
教育・家族支援・障害認識プロジェクト推進
- (2) 障害者の権利擁護
・ NPO法人埼玉成年後見センターいさいきネット事業推進
- (3) 全日本機関紙「手をつなぐ」購読や、地域の特別支援学校との連携と各種研修会を通して会員拡大
- (4) 東日本大震災被災地への継続支援
- (5) 社団法人から公益社団法人格取得への取り組み
- (6) 働く場の確保充実と、豊かな地域生活のための支援

理事監事紹介

NO	肩書	氏名	NO	肩書	氏名
1	理事長	村山 勇 治	14	〃	佐藤 真砂子
2	副理事長	齋藤 三千子	15	〃	中山 誠 二
3	〃	高田 憲 恵	16	〃	兼 子 章
4	〃	高野 淑 恵	17	〃	新井 由加里
5	〃	永井 陽 子	18	〃	梶 山 實
6	理 事	新井 宏	19	〃	大森 由美子
7	〃	山田 智恵子	20	監 事	大山 ひさ子
8	〃	笠松 ひろ子	21	監 事	横山 ユタカ
9	〃	野 田 恵 枝	※大森由美子さん(上尾)、長島幸枝さん(北本)、佐藤真砂子さん(狭山)、中山誠二さん(花園)が新たに理事となりました。		
10	〃	長 島 幸 枝			
11	〃	平 田 秀 男			
12	〃	遠 山 陽 子			
13	〃	松本 千恵子			

社団法人 埼玉県手をつなぐ育成会

AIUの自動車保険に 保険料軽減(割引)制度

(障害者家族に対する保険料軽減制度)

メリット1

従来の割引(等級)は継承した上で **さらに** 保険料を **10.0%引!!** (同内容当社比)

他社からの割引(等級)も継承できます。

障害者家族に対する保険料軽減制度はノンフリート契約が対象となります。

メリット2

障害のある人・ご家族のための**特別保険金創設!**(わずかな負担で補償を充実!)

重度後遺障害 ● **最大 5,000万円 補償!!** (保護者) ● **最大 1,000万円 補償!!** (本人、保護者以外の同居の家族)

保護者代行ホームヘルパー費用 ● 入院1日当たり **20,000円** (3日以上入院、90日限度)

入院一時保険金 ● 1名につき **50,000円** (3日以上入院の場合)

お問い合わせ・お見積り

専任代理店 (株)ジェイアイシー

TEL 03-5321-3373

FAX 03-5321-4774

メール: info@jicgroup.co.jp

フリー 0120-213-119

ホームページ: http://www.jicgroup.co.jp

AIU保険会社 ※詳しくは当社または代理店にお問い合わせ下さい。